

学習課題（中学校3年生）

【国語】

<内容>

○教科書「「想いのリレー」に加わろう」（P58～P62）を読んで、現代のメディアの特徴を知った上で、情報発信の意義と注意点を考えてみよう。また、考えたことを家の人に伝えてみよう。

<取り組み方>

- ① 教科書「「想いのリレー」に加わろう」（P58～P61）の本文を音読してみよう。
- ② 教科書を読んで、ソーシャルメディアの「仕組み」とは、どのようなものをノートにまとめてみよう。また、ソーシャルメディアの「特徴」とは、どのようなものかも、ノートにまとめてみよう。
 - 「仕組み」「特徴」という言葉に着目して、まとめてみよう。
 - 「新聞」や「テレビ」「ラジオ」などのマスメディアのニュースとソーシャルメディアでのニュースでは何が違うのか、違いが分かるようにまとめてみよう。
- ③ ソーシャルメディアを使うときの注意点をノートにまとめてみよう。
- ④ 教科書「「情報発信」について考えよう」（P62）を読んで、自分がもしもソーシャルメディアを使って情報を発信するとしたらと仮定して、以下のことを考えてみよう。また、考えたことを家の人に伝えてみよう。
 - どのような情報を発信してみたいか？
 - その情報をどんな人に受け取ってもらいたいか？
 - 情報発信するときに気を付けることは何か？

※①～④に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

学習課題（中学校3年生）

【社会】

<内容>

1980年代から現在にいたるまで、日本や東アジアはどのように変化してきたのでしょうか。調べたり考えたりことを取り組みシートにまとめましょう。

<取り組み方>

- (1)教科書 P258～P259 の本文や資料①～④を参考に、昭和から平成になるにかけて、日本の政治や経済におきた変化を調べまとめましょう。
- (2)教科書 P259 の本文や資料⑤～⑦を参考に、1980年代以降の東アジアの国々の政治や経済におきた変化を調べまとめましょう。
- (3)教科書 P260 の本文や資料①～③を参考に、東日本大震災について被害の内容や、日本のエネルギー確保の方法に与えた影響を調べまとめましょう。

<学習のヒント>

- (1)政治は「55年体制の終わり」と「政権交代」に注目し、大きな流れをとらえましょう。
- (2)日本とのつながりや、政治的に未解決な課題もあることに注目しましょう。

学習課題（中学校3年生）

【数学】

<内容>

2次方程式は、どんなところで利用できるか考えよう。

～連続する2つの整数はどのように求めればいいかな？～

<取り組み方>

- ① 教科書 P90 の例 1 の問題で、連続する 2 つの整数を予想してみよう。
- ② 小さい方の整数を x としたとき、大きい方の整数を文字を使って表してみよう。
- ③ ② で表した文字を使って、方程式をつくり、その方程式を解いてみよう。
- ④ 方程式の解が問題に適しているかどうか確かめ、「取組シート」やノートに書いてみよう。（家の人に説明しても良いです。）
- ⑤ 教科書 P91 の問 3 に取り組んでみよう。

<学習のヒント>

- ① 連続する 2 つの整数を 2、3 とした場合、それぞれを 2 乗した数の和は、 $2^2 + 3^2 = 13$ となり、和が 85 になるという条件に当てはまらないね。他の連続する 2 つの整数を考えてみよう。
- ② 連続する 2 つの整数では、大きい方の整数は小さい方の整数よりいくつ大きいか考えて、 x を使って表してみよう。
- ③ $(\text{小さい方の整数})^2 + (\text{大きい方の整数})^2 = 85$ と表すことができるね。移項して整理すると、左辺を因数分解することができます。教科書 P77 を参考にして、方程式を解いてみよう。
- ④ 2次方程式の問題では、方程式の解が問題の答えに適さない場合があるので、解の吟味をきちんと行う必要があるよ。
- ⑤ どちらか一方の自然数を x で表し、方程式をつくってみよう。方程式を解いた後、問題に適しているか確認するときに、今回は x が自然数であることに気を付けよう。

学習課題（中学校3年生）

【理科】

<内容>

◆塩酸を電気分解するとどのように変化するか考えよう。

<取り組み方>

- ① 水と塩化銅をそれぞれ化学式で表しましょう。
- ② 水と塩化銅水溶液をそれぞれ電気分解したとき、発生した気体は何だったでしょうか。陽極付近に発生した気体と陰極付近に発生した気体に分けて書きましょう。

	陽極付近に発生した気体	陰極付近に発生した気体
水		
塩化銅水溶液		

- ③ 塩酸を電気分解すると、陽極付近と陰極付近にはそれぞれどのような気体が発生するでしょうか。予想してみましょう。（塩酸の化学式：HCl）
- ④ 塩酸の電気分解実験（P91）について、「実験方法」と「実験結果」に分けてまとめましょう。

<学習のヒント>

- ・2年生の教科書 P133～136、3年生の教科書 P89～92 を参考にしましょう。

～下記ページを参考にするのもよいでしょう。～

『NHK for School 「水を分解すると」』

<https://www.nhk.or.jp/school/keyword/?kw=%E6%B0%B4%E3%82%92%E5%88%86%E8%A7%A3%E3%81%99%E3%82%8B%E3%81%A8>

『NHK for School 「電解質の水溶液に電流を流すと？」』

<https://www.nhk.or.jp/school/keyword/?kw=%E9%9B%BB%E8%A7%A3%E8%B3%AA%E3%81%A%E6%B0%B4%E6%BA%B6%E6%B6%B2%E3%81%AB%E9%9B%BB%E6%B5%81%E3%82%92>

学習課題（中学校3年生）

【英語】

<内容>

◆PROGRAM4 Faithful Elephants の3と4（教科書P41～42）を、読んでみましょう。
（この話は、ジョン、トンキー、ワンリーの3頭のゾウに実際に起こったことをもとに書かれた物語です。どんなことがあったのでしょうか。）

<取り組み方>

- (1) 下段の New Words を参考に、教科書 P41・42 を読んでみましょう。
- (2) パート3（P41）を読んで、「ゾウの飼育係が、おりのそばを通った時のトンキーとワンリーの様子」を取組シートまたは家にあるノートに書いてみましょう。
<キーワード> 鼻、芸当、食べ物と水
- (3) パート4（P42）を読んで、「ゾウの飼育係が、とても弱っているトンキーとワンリーを見たとき、どのような気持ちだったと思いますか。」あなたの考えを、取組シートまたは家にあるノートに書いてみましょう。

※教科書 P125～の巻末資料7で、単語や熟語の意味を調べることができます。

<学習のヒント>

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じてご活用ください。

小学校、中学校で共通して学習する内容を紹介しています。

http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english_hojyo.html

<配信内容>

「名前の書き方」「アルファベットの大文字・小文字」「月」「序数（日付）」

「食べ物」「スポーツ」「国」「色」「教科」「状態」「職業」「日常生活」「気分」など



※「取組シート（外国語）」は、札幌市教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。

学習課題（中学校3年生）

【美術】※美術は、月に1度の課題となります。

<内容>

●目に見えない「音」や「声」などからイメージを膨らませ、オノマトペ（文字）のデザインをしてみよう。

※「オノマトペ」とは、状態や感情（擬態語）、あるいは動物の鳴き声や物音（擬音語）などを、文字で表し、それをデザインしたもののことを言います。

※「擬態語」とは、「ダラダラ」「ニヤニヤ」など、状態や感情などの音のしないものを音によって表す言葉のことを言います。

※「擬音語」とは、「ドカーン」「サラサラ」など、物音や動物の鳴き声などの音や声を文字で描写したもののことを言います。

<取り組み方>

- 1 ワークシートの①に、例に挙げた「擬態語」や「擬音語」から、自分なりにイメージを膨らませ、オノマトペのデザインを考えて描いてみよう。

動画の解説もあります。↓



- 2 ワークシートの②に、自分の経験や生活の中から感じたことを「擬態語」や「擬音語」で表現し、それを基にしてオノマトペのデザインを考えて描いてみよう。

「学習のヒント」

- ・美術2・3の教科書P39の「漫画で表現しよう」や、身の周りにある漫画や雑誌などの様々な表現方法を参考にして、アイデアを膨らませよう。
- ・1年生の時に学んだ「レタリング」も思い出しながら、自分なりに工夫して、オノマトペのデザインを考えてみよう。

（作品例）



美術科・ワークシート 学習課題（中学校2・3年生共通）

① 例を参考にして、次の「擬態語」や「擬音語」をオノマトペで表現してみよう。

擬態語・擬音語	感じたイメージ	オノマトペ
例 「さらさら」	静かに川が流れる感じ	
「ゴロゴロ」		
「びっかーん」		

② 「オノマトペで表現したら面白いかもしれない」と思う、日常生活で見たり、聞いたり、経験したりしたことを思い出して、擬態語や擬音語にし、オノマトペのデザインをしてみよう。

擬態語・擬音語	オノマトペのデザイン
工夫したポイント	

年 組 番 氏名

学習課題（中学校3年生）

【技術・家庭科（技術分野）】

<内容>

- ① 教科書 P244～P245 を読んで、3つの側面「社会的」「経済的」「環境的」についてまとめてみよう。
 - ・社会的側面とは・・・
 - ・経済的側面とは・・・
 - ・環境的側面とは・・・
- ② 教科書 P244～P245 を読んで、製品の技術（テクノロジー）を評価するときには、3つの側面「社会的」「経済的」「環境的」について評価することを意識する。
- ③ ドローンの技術（テクノロジー）と生活や社会、環境とのかかわりについて長所と短所（光と影）を考えて、まとめてみよう。
- ④（発展内容）
ドローンの技術（テクノロジー）が社会からの要求や安全性、環境負荷、経済性などの視点に焦点化して、長所と短所（光と影）を考えてみよう。

ドローンの技術（テクノロジー）について、社会からの要求や安全性、環境負荷、経済性などの長所と短所（光と影）に焦点化しながら、自分なりの考え方をまとめてみよう。

<取り組み方> 取組シート（8mm罫線・横）に記入

<学習のヒント>

- ② まとめ方の例
 - 社会的（短所）○○○○の手間や時間がかかってしまう。
○○○の際に危険性がある。
 - 社会的（長所）○○○○の手間や時間が省ける。
○○○○なので安全である。
 - 経済的（短所）○○○○○○の費用がかかってしまう。
 - 経済的（長所）○○○○○○なので効率性が良く、使用者に受け入れられる。
 - 環境的（短所）○○○○○○なので二酸化炭素の排出につながってしまう。自然破壊にもつながってしまう。
 - 環境的（長所）○○○○○○○なので省エネルギーである。
- ③ 発展内容のため、可能であれば取り組みましょう。
まとめ方の例
 - 社会からの要求（短所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 - 社会からの要求（長所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 - 環境負荷（短所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 - 環境負荷（長所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 - 安全性（短所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 - 安全性（長所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 - 経済性（短所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 - 経済性（長所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○